

「マルチステークホルダー方針」

当社は、企業経営において、株主にとどまらず、従業員、取引先、顧客、債権者、地域社会をはじめとする多様なステークホルダーとの価値協創が重要となっていることを踏まえ、マルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでまいります。その上で、価値協創や生産性向上によって生み出された収益・成果について、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、経営理念である「社員すべてが心と力を合わせ、企業の発展と成長を通じて、未来のより良い環境作りに貢献する。」につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮が重要であることを踏まえ、以下の取組を進めてまいります。

記

1. 従業員への還元

当社は、経営資源の成長分野への重点的な投入、従業員の能力開発やスキル向上等を通じて、持続的な成長と生産性向上に取り組み、付加価値の最大化に注力します。その上で、生み出した収益・成果に基づいて、自社の状況を踏まえた適切な方法で、賃金の引上げを含めた総合的な処遇改善を行いつつ、従業員のエンゲージメント向上や更なる生産性の向上に資するよう、人材投資を中心に積極的に取り組むことを通じて、従業員への持続的な還元を目指します。

(個別項目)

具体的には、賃金の引上げについて、評価制度による適切な昇給及び賞与配分の決定を毎年実施しつつ、ベースアップの定期的な検討を行うとともに、人材投資について、多様な人材の確保、並びに研修制度をはじめとした人事制度の充実を図り、「安心かつ働きがいのある会社作り」に取り組んでまいります。

2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

- ・ パートナーシップ構築宣言の登録日
【2023年4月21日】
- ・ パートナーシップ構築宣言のURL
【<https://www.biz-partnership.jp/declaration/28783-07-00-tokyo.pdf>】

以上

令和5年5月1日

株式会社フォーカスシステムズ

法人名

代表取締役社長 森 啓一

役職・氏名（代表権を有する者）